

保護者の皆様

令和5年10月6日

川崎市立古川小学校
校長 田中 仁浩

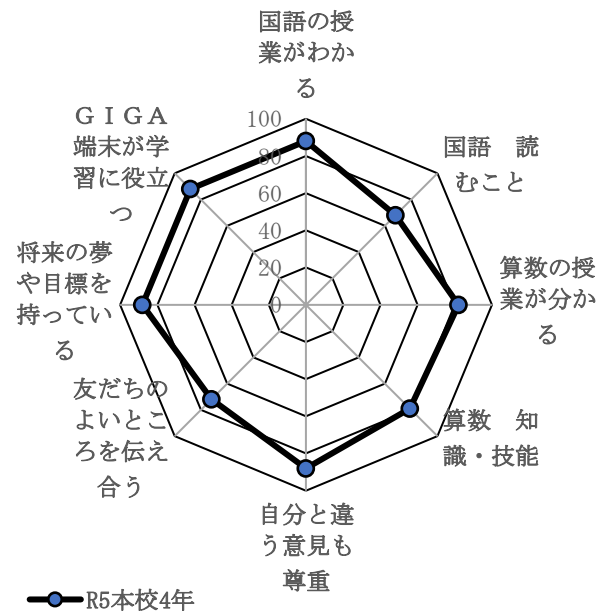
令和5年度 川崎市学習状況調査、全国学力・学習状況調査
結果の概要と今後の取組について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。4月13日（木）～14日（金）に行いました4～6年生対象の川崎市学習状況調査の結果と、4月18日（木）に行いました6年生対象の全国学力・学習状況調査の結果をご報告します。本校では学校教育目標の実現に向け、日々の教育活動に取り組んでおり、今後は本調査結果を生かした取組をさらに進めてまいります。なお、本調査によって測定できるのは児童の実態の一部であり、学校における教育活動の一側面ですので、本資料につきましては、本校の教育活動の成果と課題を把握するための一つの指標としてお考えください。

学校教育目標

- ◎明るく元気な子（自立）
- ◎思いやりのある子（共生）
- ◎考えて行動する子（創造）

令和5年度 川崎市学習状況調査 4年生



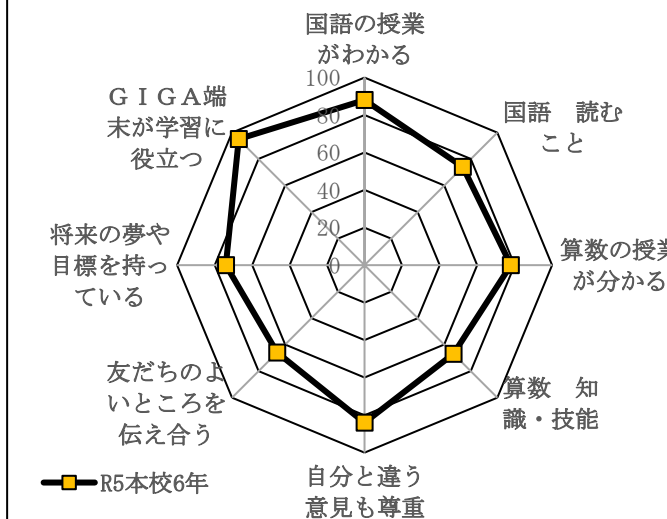
- ・「国語の授業がわかる」は88ポイントでした。今後も友達どうして考えを伝え合う活動を重視し、理由を明らかにしながら考えを書いたり、話したりする力を高めていきます。児童の「伝えたい・聞きたい」という思いを高めていくようにします。
- ・「算数 知識・技能」は79ポイントでした。今後も日常の生活場面から問いを見出す活動や図を用いたり具体物を操作したりしながら考える活動を重視し、「実感を伴った理解」につなげていけるようにします。
- ・「GIGA端末が学習に役立つ」は88ポイントでした。調べたことをGIGA端末を使って発表したり、課題を解決するために撮影機能や検索機能を活用したりする活動を重視し、「どのように学ぶか」選択・判断していく力を高めていくようにします。次年度は3ポイントアップを目指します。

令和5年度 川崎市学習状況調査 5年生

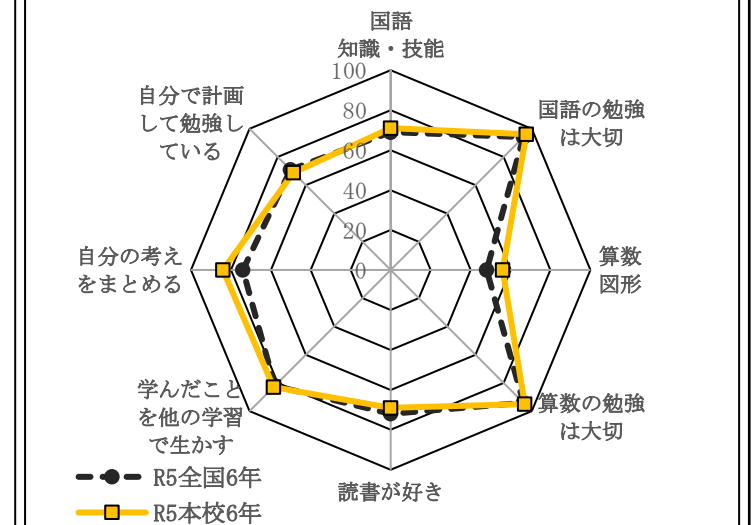


- ・「国語の授業がわかる」は95ポイントでした。今後も引き続きグループや学級での話し合い活動を重視し、考えを広げていけるようにします。文章中の表現に着目しながら筋道立てて読んだり、相手に正しく伝わるよう意識して書いたりする力を高めていきます。
- ・「算数 知識・技能」は74ポイントでした。既習を生かして新たな考え方を見出そうとしたり、日常の事象と結び合わせながら考えたりする活動をさらに重視していきます。また、図や式、表、グラフなどの相互関連を図りながら理解を深めていくことを目指します。
- ・「友だちのよいところやがんばりを認め伝え合っている」は77ポイントでした。5年から委員会活動も始まり、学校のために活動をしていく中で、自他共に頑張りを認め合える機会を大切にします。次年度は3ポイントアップを目指します。

令和5年度 川崎市学習状況調査 6年生



全国学力・学習状況調査 6年生



- ・川崎市調査「国語の授業がわかる」は88ポイントでした。全国調査「国語の勉強は大切」は96ポイントで全国平均を2ポイント上回りました。今後も「言葉に注目して考える授業づくり」を大切にしながら、言葉の意味や表現方法に着目して自分の考えを伝えたり書いたりする力を高めていきます。
- ・川崎市調査「算数 知識・理解」は67ポイントでした。全国調査「算数 図形」については全国平均を8ポイント上回っています。数学的な見方を働かせて図や式、言葉をつなげて考える活動を取り入れたり、日常生活と関連付けて考えたりできる授業づくりを目指すことで、より多くの子が概念的に理解できるようにします。
- ・川崎市調査「自分と違う意見も尊重」については、84ポイントでした。古川小学校が目指している子どもの姿である「認め合い学び合う子」の育成に向けて、今後も児童の多様性を大切にしていきます。全国調査「自分の考えをまとめる」も全国平均を大きく上回りました。様々な取組で中心となり活躍することが期待されている6年生です。日々の授業や委員会活動、実行委員活動等で、様々な意見のよさを認めて、よりよい考えを導き出す活動を重視し、尊重し合いながら協働する力の育成を目指します。